

マイノリティ政経受験サポート室

---

# 経済編重要ポイント講座 公式テキスト

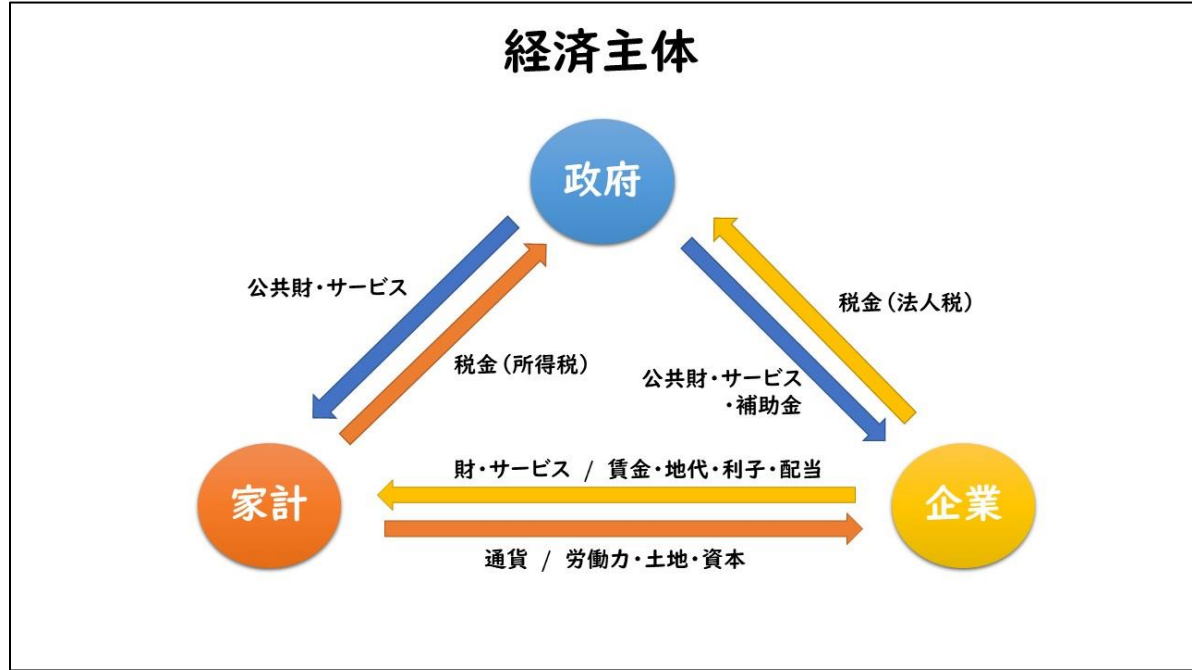
---



**第1講 経済主体と市場**

◆授業のポイント◆  
 ①各主体がどのようなことをしているかを理解しよう!  
 ②市場の条件を理解しよう!

**I 経済主体の中身**



●政府—家計の関係 ⇒ 1 \_\_\_\_\_ 目線で考えよう!  
 政府は、家計(国民)から 2 \_\_\_\_\_ を徴収する。⇒税金を使って 3 \_\_\_\_\_ やサービスを提供する。

●家計—企業の関係 ⇒ ①家計目線 ②企業目線で考えよう!  
 ①家計は、4 \_\_\_\_\_ を支払うことで、企業が提供する財や 5 \_\_\_\_\_ を購入する。  
 ②企業は、家計から 6 \_\_\_\_\_ を借りる代償に 7 \_\_\_\_\_ を支払い、  
 資本(株式)を買ってくれた分 8 \_\_\_\_\_ で返すなどして経営を行っていく。

●政府—企業の関係 ⇒ 9 \_\_\_\_\_ 目線で考えよう!  
 政府は、企業から 10 \_\_\_\_\_ を徴収する。⇒税金を使って 11 \_\_\_\_\_ やサービス、12 \_\_\_\_\_ を提供する。

★ポイント

政府⇒<sup>13</sup>\_\_\_\_\_・<sup>14</sup>\_\_\_\_\_家計⇒税金(<sup>15</sup>\_\_\_\_\_)・<sup>16</sup>\_\_\_\_\_・<sup>17</sup>\_\_\_\_\_・資本など企業⇒税金(<sup>18</sup>\_\_\_\_\_)・<sup>19</sup>\_\_\_\_\_・財・<sup>20</sup>\_\_\_\_\_など**2 市場の条件**

## ●完全競争市場

- ①市場に<sup>21</sup>\_\_\_\_\_の売り手と買い手がいること
- ②売り手と買い手が<sup>22</sup>\_\_\_\_\_に影響を及ぼさないこと
- ③<sup>23</sup>\_\_\_\_\_調達が容易であること
- ④市場への<sup>24</sup>\_\_\_\_\_・<sup>25</sup>\_\_\_\_\_が自由であること
- ⑤売り手と買い手に<sup>26</sup>\_\_\_\_\_の格差がないこと
- ⑥製品に<sup>27</sup>\_\_\_\_\_がないこと

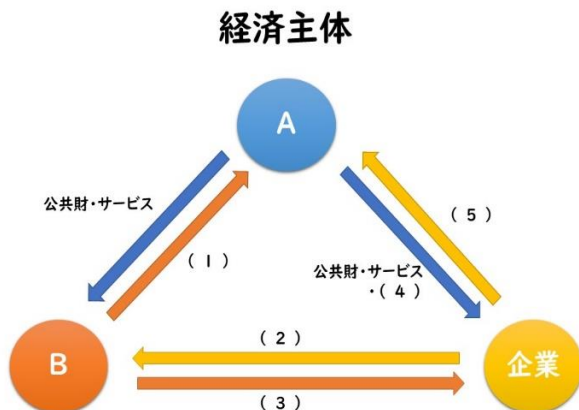
⇒そうでないもの=<sup>28</sup>\_\_\_\_\_

## ●完全競争市場と不完全競争市場の比較

完全競争市場⇒需要と供給によって自動的に決定する=<sup>29</sup>\_\_\_\_\_不完全競争市場⇒プライスリーダーが値段を決定する=<sup>30</sup>\_\_\_\_\_

第 1 講 経済主体と市場 復習問題

第 1 問 次の図を見て、後の問いに答えなさい。



問 1 ( 1 ) ~ ( 5 ) に当てはまる語句としてふさわしいものをそれぞれ 1 つずつ選びなさい。

ア: 法人税    イ: 財・サービス    ウ: 所得税    エ: 通貨    オ: 補助金

問 2 ( A ) ( B ) に当てはまる経済主体をそれぞれ漢字 2 語で答えなさい。

問 3 次の文の空所に適語をあてはめなさい。

企業は経営を行うにあたって、資本が必要である。その資本を援助してもらうために株式などを上記の図の B に購入してもらう。その代わりに、( X ) として利益の一部を配布する。また、経営のためには B から ( Y ) を提供してもらわなければならない、その ( Y ) に対して、( Z ) を支払うことによって、両者にとって不利益のない関係を保っている。

第 2 問 次の空所を補充しなさい。

完全競争市場の条件は複数ある。市場には ( 1 ) の買い手と売り手がいる必要がある。例えば売り手が 1 つしかない独占状態はこの条件に反する。つぎに売り手と買い手が ( 2 ) の決定に影響を及ぼさないことである。独占や寡占状態だと、プライスリーダーにより、価格が設定されてしまうためこれに反する。さらに市場への ( 3 ) や ( 4 ) が自由であることも条件となる。そのほか、売り手と買い手に ( 5 ) の格差がないことも条件である。書いてだけが有利な情報を持っているなどの関係性はこれに反する。最後に製品に ( 6 ) がいないことである。しかし、今あげたこれらの条件全てに該当する市場は数少ない。

第2講 法の支配と法治主義 復習問題 解答用紙

第1問	問1	1	
		2	
		3	
		4	
		5	
	問2	A	
		B	
	問3	X	
		Y	
Z			
第2問		1	
		2	
		3	
		4	
		5	
		6	

<b>第1講 経済主体と市場 復習問題 解答</b>
----------------------------

第1問	問1	1	ウ
		2	イ
		3	エ
		4	オ
		5	ア
	問2	A	政府
		B	家計
	問3	X	配当
		Y	労働力
		Z	賃金
第2問		1	多数
		2	価格
		3	参入 / 離脱
		4	離脱 / 参入
		5	情報
		6	差別化

## 第2講 需要と供給のグラフ

◆授業のポイント◆

①どのような原因に基づいてグラフが動くのかを考えよう!

②なぜこのような仕組みになるのかを具体的に考えてみよう!

1 需要供給線の考え方

●需要供給線の原理

需要曲線・・・値段の高いものは需要量が少ない=1 \_\_\_\_\_ の気持ち  
 =安いものはたくさんほしい、高いものはそんなにいらぬ =2 \_\_\_\_\_ の図

供給曲線・・・値段の高いものほど供給量が多い=3 \_\_\_\_\_ の気持ち (=4 \_\_\_\_\_ の最大化)  
 =高いものは安いものより多く売りたい =5 \_\_\_\_\_ の図

2 需要・供給曲線が動く原因

●需要曲線が動く原因

左に動く		原因	右に動く	
その商品はいらぬ	6 _____	流行	7 _____	その商品がほしい
消費できるお金が減った	8 _____	所得	9 _____	消費できるお金が増えた
消費できるお金が減った	10 _____	税金	11 _____	消費できるお金が増えた
代替品の方を買う	12 _____	代替品価格	13 _____	代替品が買えない

★需要曲線は、お金を使う量が少ない⇒14 \_\_\_\_\_ に動く、お金を使う量が多い⇒15 \_\_\_\_\_ に動く。

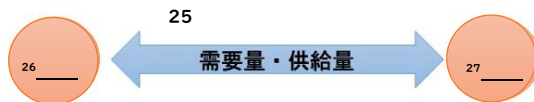
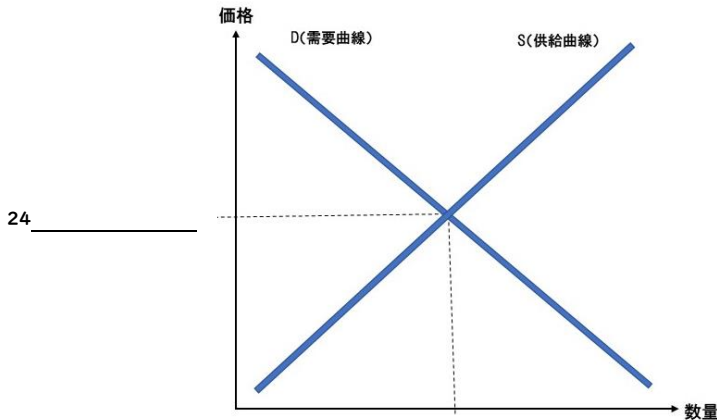
※代替品・・・似たような性質を持つ別の商品。バターとマーガリン的な関係。

●供給曲線が動く原因

左に動く		原因	右に動く	
モノを作るお金が高い	16 _____	経費	17 _____	モノを作るお金が安い
生産しづらい	18 _____	規制	19 _____	生産しやすい
人件費が高い	20 _____	賃金	21 _____	人件費が安い

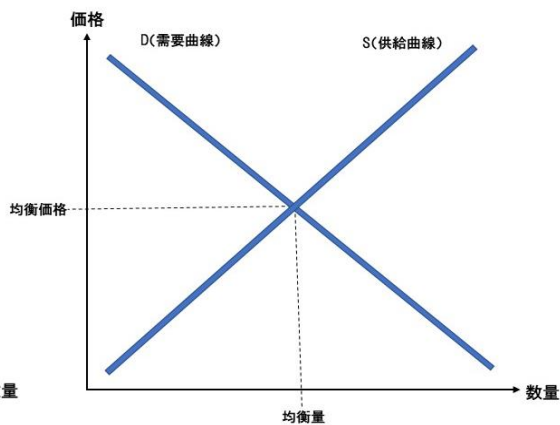
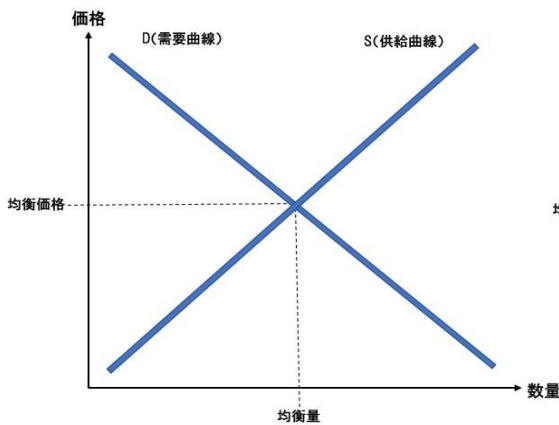
★供給曲線は、生産に力を入れることができる⇒22 \_\_\_\_\_ に動く、生産に力を入れることができない⇒23 \_\_\_\_\_ に動く。

3 需要・供給曲線の見方



4 需要・供給曲線の動き方

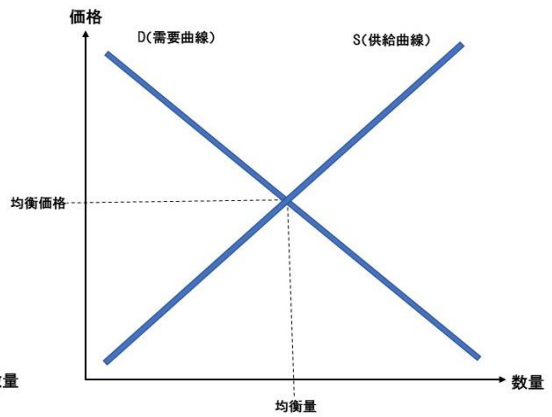
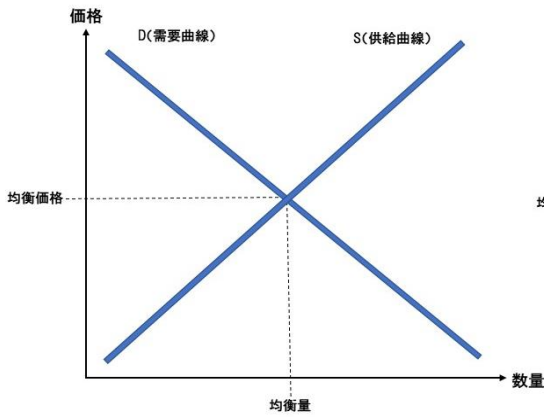
● 需要曲線の動き方



需要が増加する	1	需要が増加する
需要曲線が 28 _____ に動く	2	需要曲線が 31 _____ に動く
均衡量が 29 _____ する	3	均衡量が 32 _____ する
均衡価格が 30 _____ する	4	均衡価格が 33 _____ する



●供給曲線の動き方



供給が減少する	1	供給が増加する
供給曲線が <sup>34</sup> _____ に動く	2	供給曲線が <sup>37</sup> _____ に動く
均衡量が <sup>35</sup> _____ する	3	均衡量が <sup>38</sup> _____ する
均衡価格が <sup>36</sup> _____ する	4	均衡価格が <sup>39</sup> _____ する

5 需要・供給曲線の応用

●4つのケースを考えよう

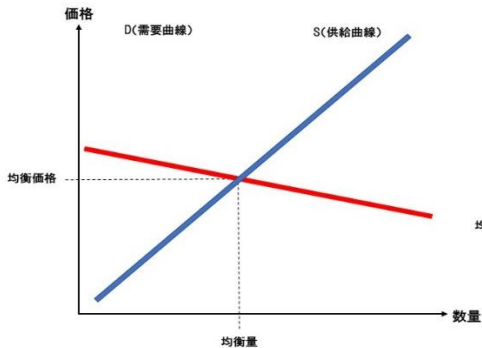
① まあ安けりゃ買うけど、高いならいりませんというものの場合、グラフはどうなる？

⇒例) ダイヤモンド 安ければ価値あるからみんなほしいけど、何億とか言われても買う気にはならない。 =40 \_\_\_\_\_ の場合

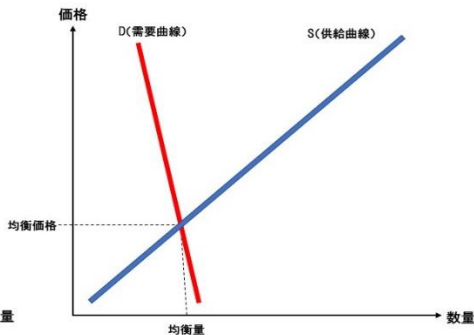
② 高くても安くても必要だから買うものの場合、グラフはどうなる？

⇒例) トイレtpーパー 安くても高くても必要!コロナで家にいないといけなから高くても買いだめする! =41 \_\_\_\_\_ の場合

① ぜいたく品の場合



② 生活必需品の場合



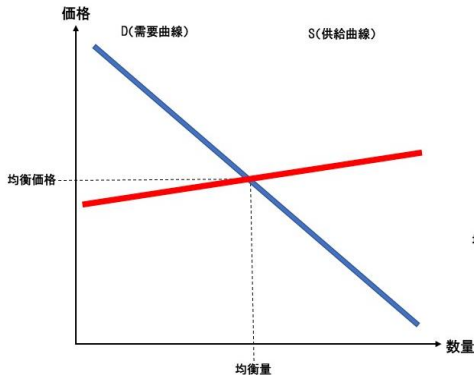
③ 需要が増えたら生産 UP、減ったら勢さん DOWN するものの場合、グラフはどうなる？

⇒例) ボールペン みんなが急に欲しがるから、生産量を増やして大量生産! =42 \_\_\_\_\_ の場合

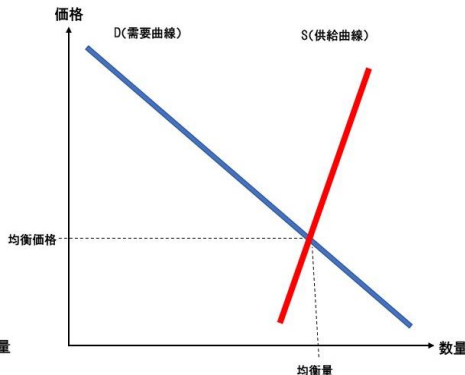
④ 需要が急に増えても減っても作る量は決まっているもの場合、グラフはどうなる？

⇒例) キャベツ みんな急に欲しがっても、来年まで待ってくれないと作れないよ! =43 \_\_\_\_\_ の場合

③ 工業製品の場合



④ 農業製品の場合



## 第2講 需要と供給のグラフ 復習問題

第1問 次の問いに答えなさい。

- (1) 需要曲線が左に動く原因を選択肢からすべて選び、記号で答えなさい。
- (2) 需要曲線が右に動く原因を選択肢からすべて選び、記号で答えなさい。
- (3) 供給曲線が左に動く原因を選択肢からすべて選び、記号で答えなさい。
- (4) 供給曲線が右に動く原因を選択肢からすべて選び、記号で答えなさい。

【選択肢】

- ア:大物 YouTuber が商品紹介をしたことで、ボールペンの人気上昇した。
- イ:数年前に話題になったアスリートが食べたお菓子の流行が落ち着いてきた。
- ウ:生産に必要な石油の価格が急上昇した。
- エ:生産に必要な木材の価格が下落した。
- オ:緊急事態宣言に基づいて会社で働くことを自粛要請され、生産に規制がかかった。
- カ:工場の生産可能時間が延長された
- キ:海外からの労働者が、安い賃金で働いていた。
- ク:とても能力の高い人材のため、高い給料を支払った。
- ケ:外出禁止要請が発表され、働けなくなった。
- コ:ボーナスが支給された。
- サ:消費税が増税された上に所得税まで増税された。
- シ:住民税がやや減税された。
- ス:代替品であるマヨネーズの方がやすかった。
- セ:代替品であったとんかつソースが値上げされた。

第2問 次の文章を読み、後の問いに答えなさい。

市場のメカニズムは、需要供給曲線で示すことができる。 需要量と供給量が一致する点においての価格を(1)という。例えば、需要曲線が左にシフトすると、(1)は(2)することになる。一方、需要曲線が右にシフトすると、(1)は(3)することになる。一方供給曲線が左にシフトすると、(1)は(4)することになり、右にシフトすれば(1)は(5)することになる。

だが、状況に応じて、曲線の傾きが大きく変わる。例えば、2宝石のような(6)品は、値段が安けれ

ば買うが、高いのであれば購入しないという需要であるため、基本の形とは異なる。一方、<sup>3</sup>ティッシュペーパーのような( 7 )品は高くても安くても必要に変わりはないため、これも基本の形とは異なる。

問1 (1)～(7)に当てはまる語句を答えなさい。ただし、(2)(3)(4)(5)は漢字2字で答えよ。

問2 下線部1について、この点における量をなんというか、漢字5字で答えなさい。

問3 下線部2について、この場合、需要線は急になるか緩やかになるかどちらか。

急になる場合はア、緩やかになる場合はイ と答えること。

問4 下線部3について、この場合、需要線は急になるか緩やかになるかどちらか。

急になる場合はア、緩やかになる場合はイ と答えること。

問5 この文章では需要曲線の例外について語っているが、供給曲線にも同様の例外が存在する。

農業製品を生産する場合、供給曲線は急になるか緩やかになるかどちらか。

急になる場合はア、緩やかになる場合はイ と答えること。

## 第2講 需要と供給のグラフ 復習問題 解答用紙

1	(1)		イ・ケ・サ・ス
	(2)		ア・コ・シ・セ
	(3)		ウ・オ・ク
	(4)		エ・カ・キ
2	問1	1	均衡価格
		2	減少
		3	上昇
		4	上昇
		5	減少
		6	ぜいたく
		7	生活必需
	問2		均衡取引量
	問3		イ
	問4		ア
	問5		イ

## 第3講 市場の失敗例

### ◆授業のポイント◆

- ①市場の失敗にあたるケースを知ろう!
- ②どうやって市場の失敗を解決するかを考えよう!

### 1 市場の失敗とは?

・前回学習した「需要供給線」はすべてがうまく機能したときだが、実際はうまくいかない……

### 2 市場の失敗の例① ～独占と寡占～

- ① 1 \_\_\_\_\_ …1つの市場を1つの会社で占有している状態
  - ② 2 \_\_\_\_\_ …1つの市場を少数の会社で占有している状態
- ⇒これがなぜ市場の失敗になるか?

そもそも市場の原理＝需要と供給によってアダム・スミスの言う「3 \_\_\_\_\_」によって  
4 \_\_\_\_\_ になる。

のはずだが、

#### 【問題点①】

独占や寡占企業が「5 \_\_\_\_\_ ( \_\_\_\_\_ )」となって価格を設定してしまう。

⇒この価格を 6 \_\_\_\_\_ という。

#### 【問題点②】

管理価格は需要に影響されず、決められたか価格のまま!

⇒「7 \_\_\_\_\_」になる。

#### 【問題点③】

独占や寡占状態では、他に安く商品売っている会社は存在しないので、  
消費者は高くても買えない。

だから、①独占②寡占は市場の失敗である!!

**3 市場の失敗の例② ～外部効果～**

●外部効果…市場を介さないで市場に影響を与えること。

——【+】<sub>8</sub> \_\_\_\_\_ …周りのものによっていい影響を受けること。

——【-】<sub>9</sub> \_\_\_\_\_ …周りの者によって悪い影響を受けること。

●例から考えてみよう！

私はうどん屋を始めました。周りには何もなく、味だけで勝負してきました。

**【CASE1】**

ある日、お店の近くに大学ができたんです。そのおかげで学生が昼にたくさん食べに来てくれます。そのおかげで、今まで以上に儲かりました！

⇒ <sub>10</sub> \_\_\_\_\_

**【CASE2】**

ある日、お店の近くに工場ができたんです。その工場が発する煙とにおいがひどくて。この付近は人が歩くことがなくなり、今までほど稼げなくなってしまいました…

⇒ <sub>11</sub> \_\_\_\_\_

**【CASE3】**

ある日、真横ですよ！讃岐うどんのお店ができて、これがまたおいしいんです。このおいしいうどん屋さんにお客さんを取られてしまって収益ダウン…

⇒ <sub>12</sub> \_\_\_\_\_

※競争市場について…競争市場とは、同じジャンルの会社同士、値段や質で競争させて、消費者側がより良いものを選んで、商品は値段が下がるという仕組み。

#### 4 市場の失敗の例③ ～公共財～

●市場の失敗は、どちらかがゼロの状態も失敗といえる。

##### 【CASE4】

道路がある。道路を使用することにお金は取れない。そのため、企業も作ってくれない！  
でも道路は必要。需要はあるが供給はない状態。そこで国が税金などを使って道路を作る。

⇒ 13 \_\_\_\_\_

●企業はなぜ公共財を提供しないのか

- ① 14 \_\_\_\_\_ ……公共財を利用する際に対価を支払わない 15 \_\_\_\_\_ が存在  
⇒民間企業は 16 \_\_\_\_\_ を目的とするため、お金が入らないならやらない！
- ② 17 \_\_\_\_\_ ……ある人の消費が他人に影響しない＝競争しない状態

#### 5 市場の失敗を解決するために

- ①独占・寡占 \_\_\_\_\_ 18 \_\_\_\_\_ などの取引に関する法律を定める
- ②外部効果 \_\_\_\_\_ 環境影響に関する意識を持たせる。  
⇒ 19 \_\_\_\_\_ =開発行為を行う場合に、周囲の自然環境に  
与える影響を事前に調査すること。  
⇒ 20 \_\_\_\_\_ =汚染者に汚染浄化分の費用を負担させる原則
- ③公共財 \_\_\_\_\_ 政府が公共事業として道路などを作る

⇒すべて「政府」がやる！

市場を失敗させないためには、結局政府の介入が必要だった・・・



## 第3講 市場の失敗例 復習問題

第1問 次の文章を読み、後の問いに答えなさい。

ア市場はそもそも需要と供給の関係に影響されて価格が定まるというものであり、イアダム・スミスがこの価格の自動調節機能のことを「(A)」と表現した。しかし、市場には、需要や供給が何かしらの影響を受けて、失敗するケースがある。企業による影響を考えると、1つの市場を1つの会社で占有する(1)と、1つの市場を少数の会社で占有する(2)がある。この問題点はまず、ウ価格先導者がエ価格を設定してしまい、需要や供給によって変動することがなくなってしまう。よって、高い値段に設定してしまうと価格は動かないことから、オ価格は下がりにくい性質があるとされる。また、(1)(2)の状態では競争する企業がないため、消費者は高い値段でその商品を買わざるを得ない。

市場の失敗の例はこれだけではない。周囲の環境による影響を考えると、周りの環境によって良い影響を受ける(3)と、周りの環境によって悪い環境を受ける(4)がある。良い影響は失敗には思えないかもしれないが、需要(消費者)と供給(生産者)以外から市場に影響を及ぼしていることから市場の失敗といえる。

最後に考えるのは、供給がない状態を考える。道路や橋などの(5)は、使用料金を払わずに使用する(6)を排除できないとする(7)性や、その(5)を利用することで他人に影響を及ぼさないという(8)性があることから、(9)を目的とする企業にとっては参入しづらい。そのため、需要はあるが供給がない状態になってしまうため、これも市場の失敗といえる。

問1 空所(A)に当てはまる言葉としてふさわしい言葉を5字で答えなさい。

問2 空所(1)～(9)に適語をあてはめなさい。ただし、空所(1)(2)(9)は漢字2文字、(5)(7)(8)は漢字3文字、(6)はカタカナで答えること。

問3 傍線部アについて、このように需要と供給に従って自動で調節されて決まる価格をなんというか。漢字4字で答えなさい。

問4 傍線部イについて、アダム・スミスが著者である作品を1つ選び、記号で答えなさい。

①『国家論』 ②『国富論』 ③『経済学及び課税の原理』 ④『国民経済学体系』

問5 傍線部ウについて、これをカタカナでなんというか答えなさい。

問6 傍線部エについて、価格先導者が決定した価格をなんというか。漢字4字で答えなさい。

問7 傍線部オについて、この性質をなんというか、答えなさい。

第2問 次の例を読み、後の問いに答えなさい。

- A: 自分が経営しているうどん屋の近くに大きな工場ができた。その工場は多量の排気ガスを排出するため、空気が汚い。その結果、自分のうどん屋に来てくれるお客さんの数が減った。
- B: わが学習塾の向かいに、別の学習塾ができた。向こうの宣伝力が強く、わが塾の生徒が向かいの塾に移動し始め、生徒数が減ってしまった。
- C: 自分が経営しているパン屋さんの近くに駅ができた。この駅は利便性が良く多くの人が利用する。そのため、夕方の帰宅ラッシュ時には今まで以上にパンが売れている。

問 上記例のA～Cについて、①外部経済の例となるもの ②外部不経済の例となるものをそれぞれ選びなさい。

第3問 次の問題に答えなさい。

- (1) 独占や寡占状態の市場において、このような独占をやめさせる法律をなんというか。
- (2) 外部不経済の影響を抑えるために、政府はどのように介入すればよいか。  
30字程度で答えなさい。

## 第3講 市場の失敗例 復習問題 解答用紙

第1問	問1	A	
	問2	1	
		2	
		3	
		4	
		5	
		6	
		7	
		8	
		9	
	問3		
	問4		
	問5		
	問6		
	問7		
第2問	問	①	
		②	
第3問		(1)	
		(2)	

<b>第3講 市場の失敗例 復習問題 解答</b>
---------------------------

第1問	問1	A	見えざる手	
		問2	1 独占	
			2 寡占	
			3 外部経済	
			4 外部不経済	
			5 公共財	
			6 フリーライダー	
			7 非排除	
			8 非競争	
			9 利潤	
		問3		均衡価格
		問4		②
		問5		プライス・リーダー
		問6		管理価格
	問7		価格の下方硬直性	
第2問	問	①	C	
		②	A	
第3問		(1)	独占禁止法	
		(2)	・環境アセスメント法に基づいて事前に環境被害の調査をさせる。 ・汚染者負担の原則に基づいて会社に浄化費用を負担させる。	

## 第 4 講 国民所得

### ◆授業のポイント◆

- ①国民所得の関係性を考えよう!
- ②三面等価の原則を理解する!

### 1 国富と国民所得

1 \_\_\_\_\_ =ある時点における一国の資産の総額。 ⇒ 2 \_\_\_\_\_ の資産総額  
 ⇒ 3 \_\_\_\_\_ の概念を用いる!

4 \_\_\_\_\_ =ある一定の期間に生産された付加価値の総額。 ⇒ 5 \_\_\_\_\_ の総所得  
 ⇒ 6 \_\_\_\_\_ の概念を用いる!

### 2 付加価値とは

付加価値=みんなの利益の総額  
 例)

### 各企業の関係



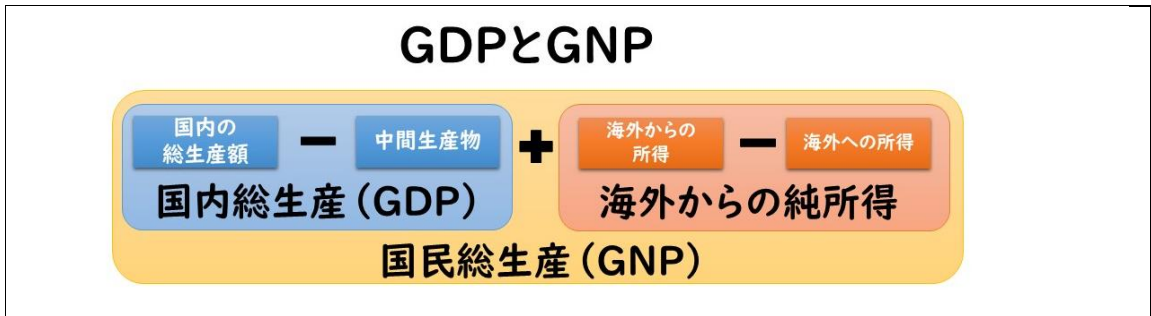
	販売額	購入費用	利益
小麦農家	100 円	0 円	100 円
製粉会社	300 円	100 円	200 円
パン屋	600 円	300 円	300 円
合計	1000 円	400 円	600 円

↑  
7 \_\_\_\_\_

3 GDP と GNP

8  $\text{GDP} = \text{国内で純粋に生産された額 (付加価値の総額)}$

9  $\text{GNP} = \text{国民が純粋に生産した額 (付加価値の総額)}$



4 国民所得シリーズ

1文字目	2文字目	3文字目
<b>G</b> (総)	<b>D</b> (国内)	<b>P</b> (生産)
<b>N</b> (純)	<b>N</b> (国民)	<b>E</b> (支出)
		<b>I</b> (所得)

● 1 文字目

G (総) = 総生産額 - 中間生産物

N (純) = 総生産額 - 中間生産物 - 10

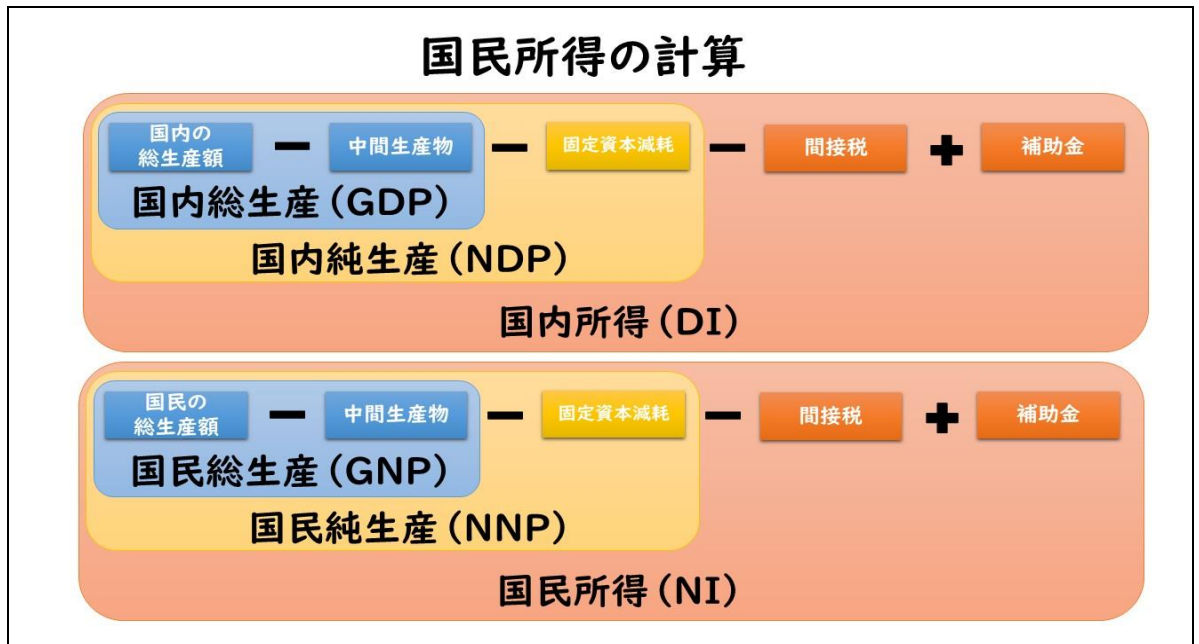
● 2 文字目

D (国内) = 国内にいる人全員 ( 在日外国人を 11 / 在外日本人を 12 )

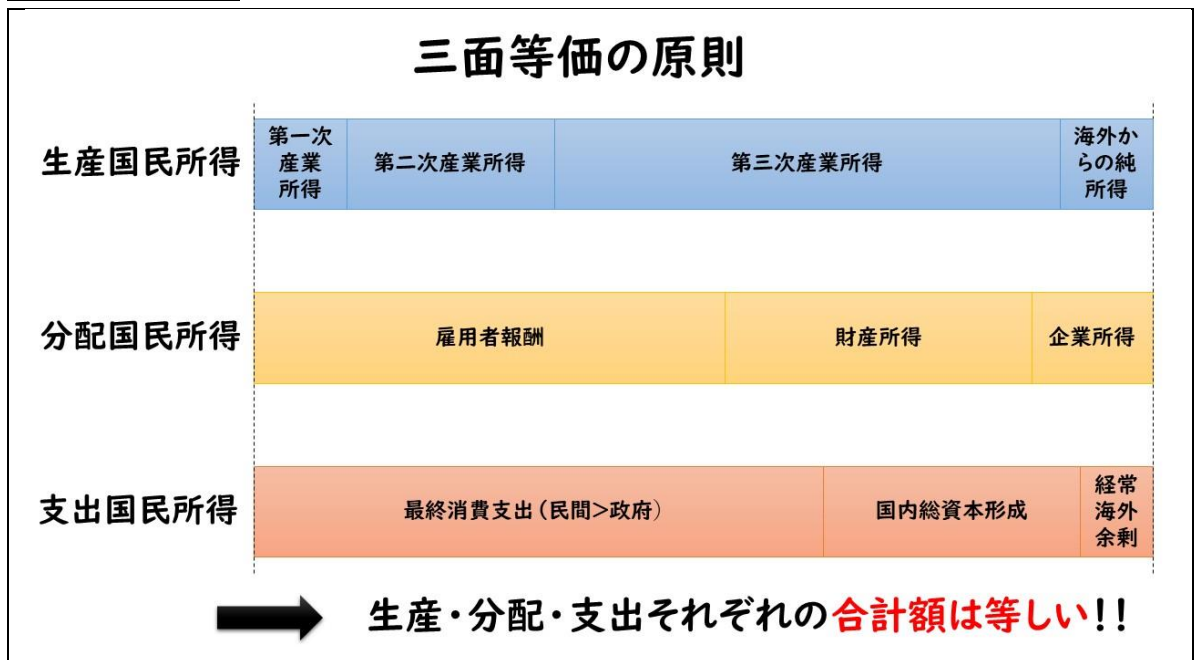
N (国民) = 日本国民全員 ( 在日外国人を 13 / 在外日本人を 14 )

※固定資本減耗=生産するために必要とする消耗品の経費

5 国民所得の計算



6 三面等価の原則



## 第4講 国民所得 復習問題

第1問 次の文章を読み、後の問いに答えなさい。

国民の経済活動の指標には2種類ある。一国の居住者の資産の合計を( A )の概念でとらえたものを( 1 )という。これは国民の経済活動によって蓄積された成果を表すものである。一方、一国の居住者が一定期間において、財・サービスを生産して得た所得の合計、価値の総額を( 2 )といい、経済活動を( B )の概念でとらえたものである。(2)は生産物を生産する過程が新たに生み出された( 3 )の総額のことである。

1 (2)は総生産額から( 4 )と( 5 )と間接税を引き、( 6 )を加えたものである。この場合総生産額は国民が対象になるが、国内が対象になることもある。2 国内所得も同様に、3 その総生産額から(4)と(5)と間接税を引き、(6)を加えたものである。

(2)は、( 7 )・( 8 )・( 9 )の三つの視点から見ることができる。(7)は4 第一次産業所得、第二次産業所得、第三次産業所得などから構成されており、(8)は5 雇用人報酬、財産所得、企業所得などから構成されている。また(9)は6 最終消費支出、国内総資本形成、経常海外余剰などから成り立つ。しかし、どの視点から見ても総数は変わらないという( 10 )の原則が成立する。

問1 (A)～(B)に当てはまる適語をカタカナで答えなさい。

問2 (1)～(10)に当てはまる適語を漢字で答えなさい。

問3 下線部1について、以下の問いに答えなさい。

(イ) 国民の総生産額から問題文中の(4)を引いたものを①漢字②アルファベット3字で答えなさい。

(ロ) (イ)から問題文中の(5)を引いたものを①漢字②アルファベット3字で答えなさい。

問4 下線部2をアルファベット2字で答えなさい。

問5 下線部3についてこの場合、アルファベット3字でなんと回答なさい。

問6 下線部4についてこの中で最も割合が大きいものを答えなさい。

問7 下線部5についてこの中で最も割合が大きいものを答えなさい。

問8 下線部6についてこの中で最も割合が大きいものを答えなさい。



第2問 以下の問いに答えなさい。

(1) 以下の空所に当てはまるように、選択肢から答えを選びなさい。

なお、同じ選択肢は複数用いてもよい。

$$\text{国内総生産} = (A) - (B)$$

$$\text{国民総生産} = (C) - (D) + (E)$$

$$(E) = (F) - (G)$$

【選択肢】

- ①中間生産物    ②海外からの所得    ③国内の総生産額    ④海外への所得  
⑤海外からの純所得    ⑥国民の総生産額    ⑦固定資本減耗    ⑧国民純生産

(2) 以下の語句を、英語略称は漢字に、漢字は英語略称に直して答えなさい。

- ①国民純生産  
②国内総生産  
③国内純生産  
④GNI  
⑤NI  
⑥GDE



		②	
		③	
		④	
		⑤	
		⑥	

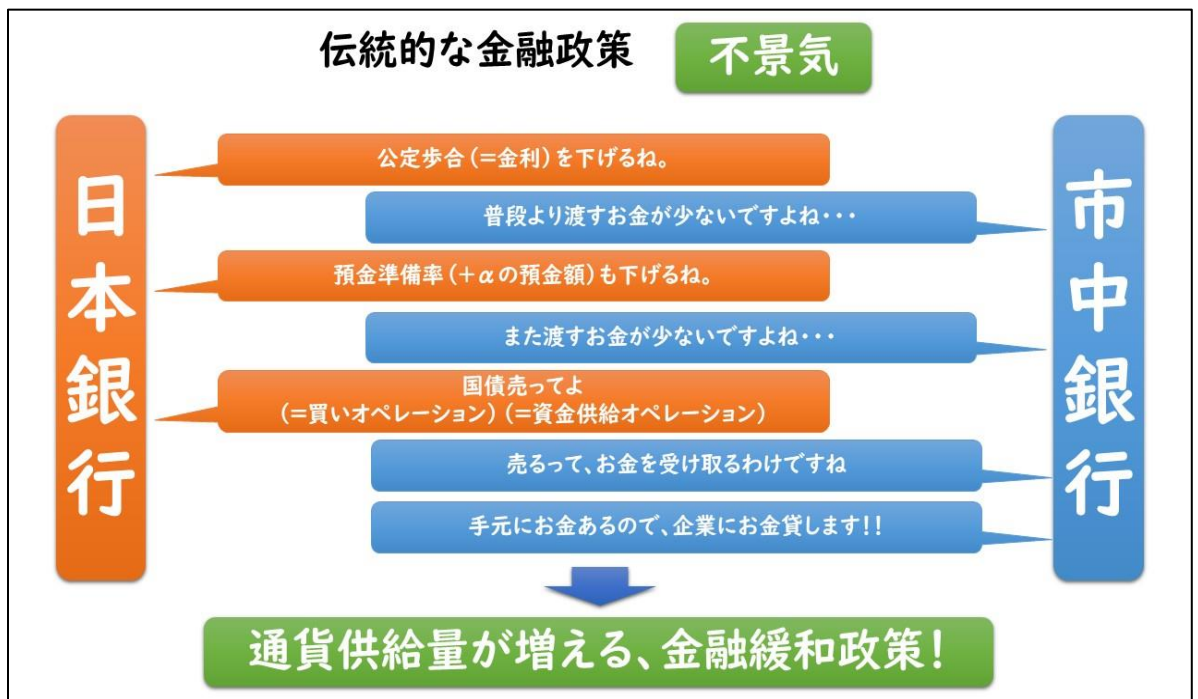
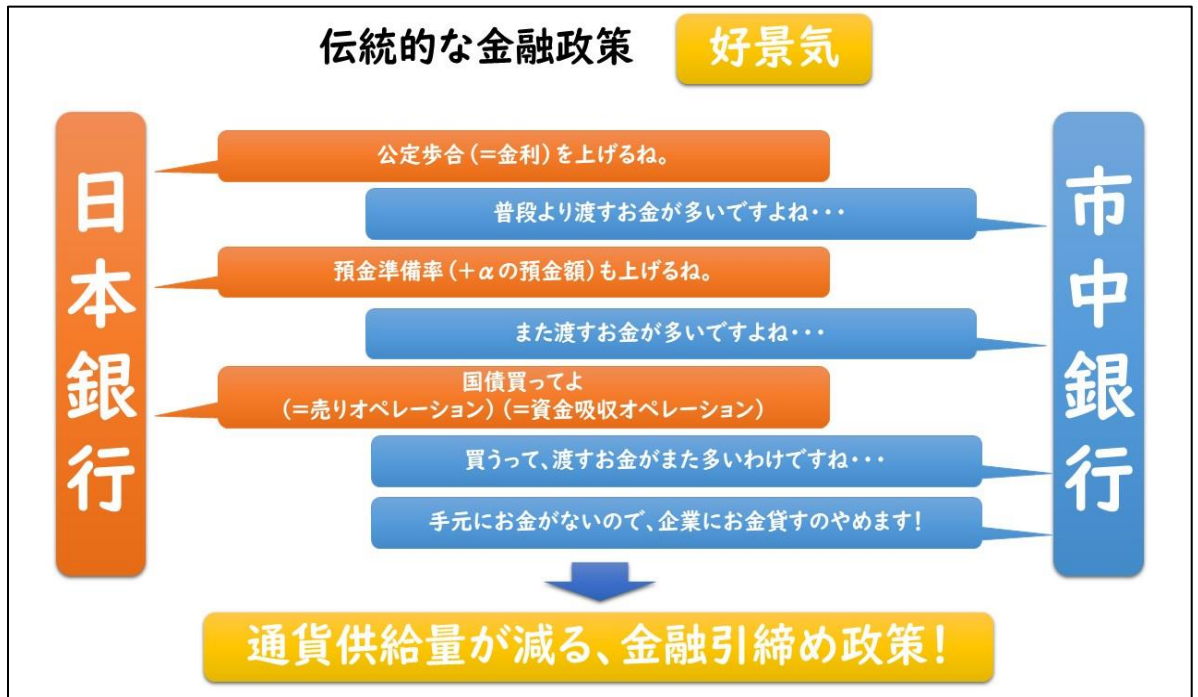
第 4 講 国民所得 復習問題 解答
--------------------

第 1 問	問 1	A	ストック
		B	フロー
	問 2	1	国富
		2	国民所得
		3	付加価値
		4	中間生産物
		5	固定資本減耗(減価償却費)
		6	補助金
		7	生産
		8	分配
9		支出	
10		三面等価	
問 3	イ	①国民総生産      ②GNP	
	ロ	①国民純生産      ②NNP	
問 4		NI	
問 5		GDP	
問 6		第三次産業所得	
問 7		雇用者報酬	
問 8		最終消費支出	
第 2 問	(1)	A	③
		B	①
		C	③
		D	①
		E	⑤
		F	②
		G	④
	(2)	①	NNP

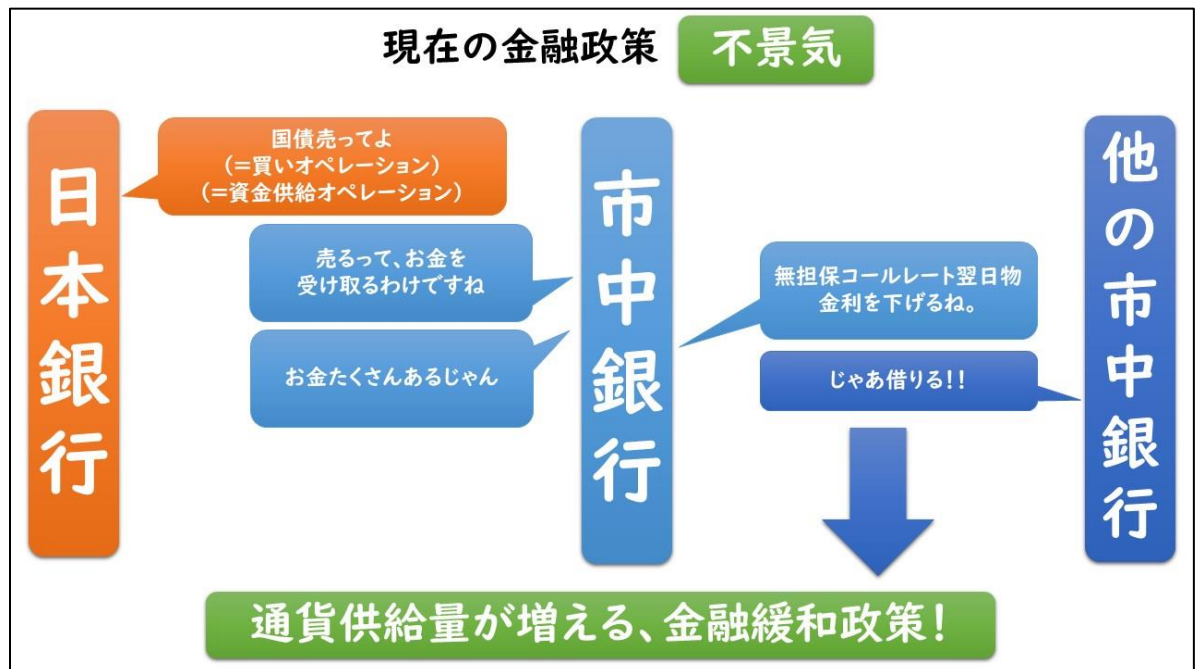
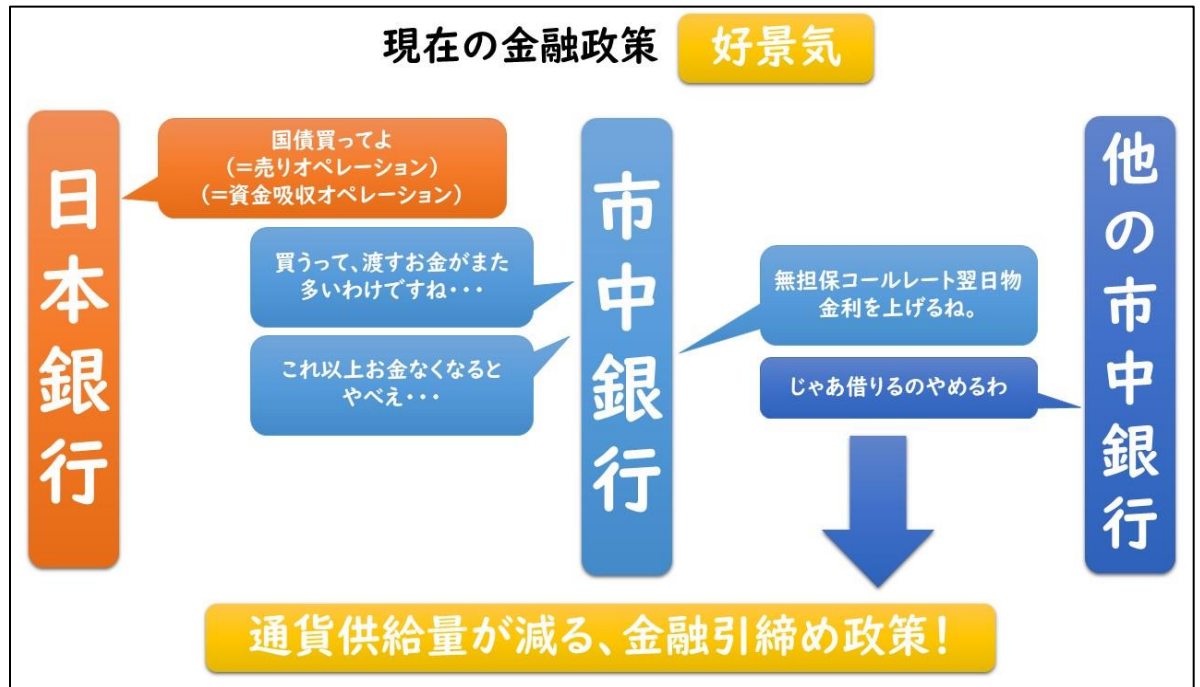
		②	GDP
		③	NDP
		④	国民純所得
		⑤	国民所得
		⑥	国内総支出



3 伝統的な金融政策



4 現在の金融政策







**第 5 講 金融政策と信用創造 復習問題**

第 1 問 次の文章を読み、後の問いに答えなさい。

国家にとって中央銀行は重要なものである。日本では( 1 )がその役割を担っており、金融政策として、通貨供給量の調整を行っている。

例えば、通貨供給量を減らしたければ、(1)が( 2 )オペレーションを行い、市中銀行がそれ以上にお金を取られないように( 3 )を上げることによって、市中銀行同士のお金の貸し借りが減るという仕組みである。一方、通貨供給量を増やしたければ、(1)が( 4 )オペレーションを行い、市中銀行が保有するお金が多くなったため、(3)を下げることによって、市中銀行同士のお金の貸し借りが盛んになるという仕組みになる。これらのように、国債の売買によって通貨供給量を調整する金融政策操作を( 5 )操作という。

しかしかつてには、公定歩合操作と預金準備率操作と(5)操作をすべて活用した金融政策を実施していた。好景気の場合には、(1)が公定歩合を( X )ることで、市中銀行への貸し出しを抑制する。さらに預金者から預かった預金の一定の割合(預金準備率)を(1)に渡さないといけないため、預金準備率を( Y )ることで、市中銀行はよりお金を吸収されてしまう。さらに( 6 )オペレーションによって市中銀行からお金を吸収する。以上のことから、お金が(1)に流れ、世の中の通貨供給量は減るため、金融引き締め政策として成立していた。

問 1 空所( 1 )～( 6 )に適語をあてはめなさい。

ただし、(2)(4)(6)は漢字 4 字で答えなさい。

問 2 下線部 1 について、同じ意味になるようにカタカナで答えなさい。

第 2 問 市中銀行は、信用創造を行うことで最初に受け取った預金額より上回る貸し出しをすることができる。以下の問題に答えなさい。

(1) A 氏が銀行 X に 1000 万円を預金したとする。この資金は、取引後に銀行 Y に預金されるものとする。預金準備率は 10% である際に、信用創造額はいくらになるか答えなさい。

(2) B 氏が銀行 X に 5000 万円を預金したとする。この資金は、取引後に銀行 Y に預金されるものとする。預金準備率は 20% である際に、信用創造額はいくらになるか答えなさい。

## 第5講 金融政策と信用創造 復習問題 解答用紙

第1問	問1	1	
		2	
		3	
		4	
		5	
		6	
	問2		
第2問		1	
		2	

第5講 金融政策と信用創造 復習問題 解答
-----------------------

第1問	問1	1	日本銀行
		2	資金吸収
		3	無担保コール翌日物金利
		4	資金供給
		5	公開市場
		6	資金吸収
	問2		マネー・ストック
第2問		1	9000万円 (解説) $1000 \text{万円} \div 0.1 - 1000 \text{万円} = 9000 \text{万円}$
		2	2億円 (解説) $5000 \text{万円} \div 0.2 - 5000 \text{万円} = 2 \text{億円}$

## 第 6 講 財政政策と税金

### ◆授業のポイント◆

- ①ビルト・イン・スタビライザーとフィスカル・ポリシーの違いを理解しよう!
- ②どの税が国税・地方税なのか、直接税・間接税なのかを理解しよう!

### 1 財政政策とは

#### ●財政政策

政府により、公共財の提供、所得格差の是正、景気の調整を行うこと。

①**所得再分配機能** ②**資源配分機能** ③**景気調整機能** の3つの役割がある。

### 2 累進課税による再分配

#### ●所得再分配機能

【仕組み①】 **累進課税制度**…高所得者に高い税率をかけて所得税を徴収するしくみ。

課税される所得金額	税率	控除額
195 万円以下	5%	0 円
195 万円を超え 330 万円以下	10%	97,500 円
330 万円を超え 695 万円以下	20%	427,500 円
695 万円を超え 900 万円以下	23%	636,000 円
900 万円を超え 1,800 万円以下	33%	1,536,000 円
1,800 万円を超え 4,000 万円以下	40%	2,796,000 円
4,000 万円超	45%	4,796,000 円

⇒ここで徴収した税金を低所得者に対する社会保障に使用する。

【仕組み②】 **社会保障制度**…低所得者に対して、**雇用保険**や**生活扶助**を行う

⇒高所得者のお金を低所得者に使用することで、再分配が成り立つ!

### 3 公共財の提供

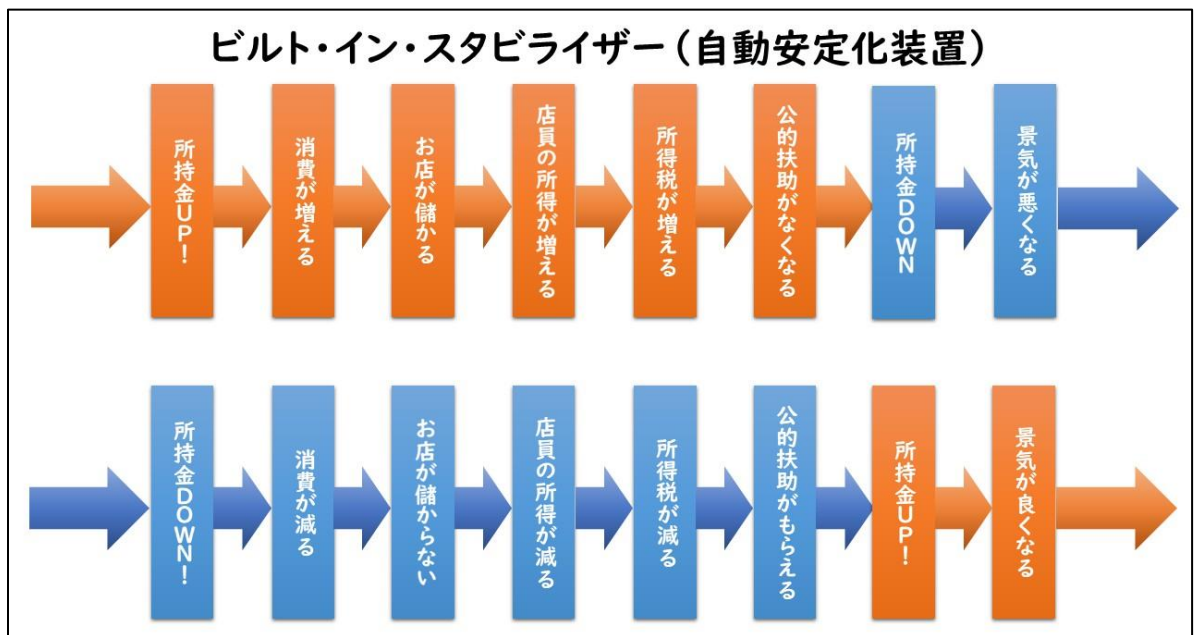
#### ●市場の失敗を思い出そう！

⇒企業は公共財を提供しない分、政府が**公共事業**を行い、**公共財**を提供する。

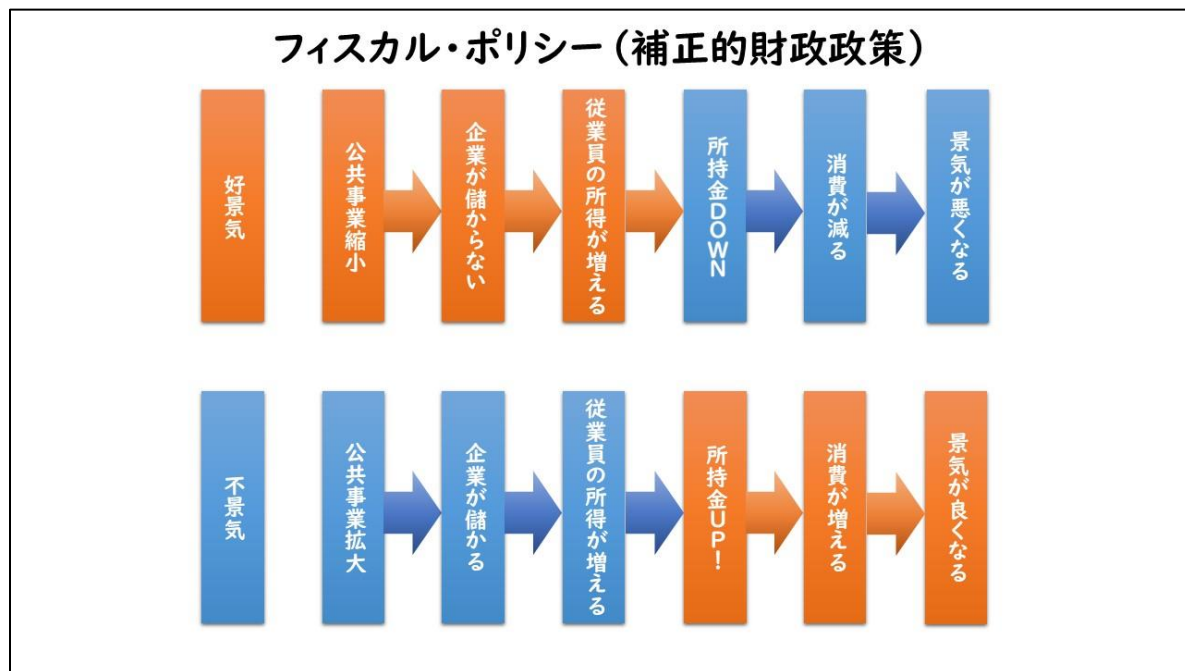
=公共財という資源を配分する=資源配分機能

### 4 景気調整

#### ●景気変動の基礎システム=**ビルト・イン・スタビライザー**



●景気変動の政府システム=フィスカル・ポリシー



5 日本の税金

	直接税 (5.5~6 割)	間接税 (4~4.5 割)
国税	所得税・相続税・法人税	消費税・たばこ税・酒税
地方税	住民税・事業税・固定資産税	ゴルフ場利用税・入湯税
	累進課税による垂直的公平	逆進課税による水平的公平

●垂直的公平

所得水準など経済状態の違いに応じて税の負担を求める考え方

⇒所得が多ければ税負担は大きく、所得が少なければ税負担は小さい

●水平的公平

同じ経済状態の人に同じ負担を求める考え方

⇒現実は、所得が多くても少なくとも同じ税負担をするという逆進性を持つ

## 第 6 講 財政政策と税金

第 1 問 次の文章を読み、後の問いに答えなさい。

政府が行う財政政策には、( ① )機能、( ② )機能、( ③ )機能の役割がある。

( ① )機能は、高所得者に高い税率をかけて税金を徴収する( ④ )制度が例に挙げられ、実際に導入している税金は、所得税と相続税である。( ④ )のシステムにより、所得水準など経済状態の違いに応じて税の負担を求める考え方である( ⑤ )という公平性が保たれる。

( ② )機能は、市場の失敗の一例でもある、( ⑥ )を政府が提供するものである。このように( ⑦ )を行うことで、不景気には労働者の雇用、仕事がない企業への仕事の提供などができ、景気を回復させる役割もある。

( ③ )機能は、大きく分けて 2 種類ある。好景気の場合に、所得が増大し、消費が活発になり、企業が儲かり、その従業員は所得が増大し…というように自動的に景気が安定するシステムを( ⑧ )という。ただし、それだけでは景気が安定することは現実的ではなく、政府による介入が必要である。そこで、好景気の際には、( ⑨ )を行うことで、購買力を下げて、( ⑦ )を減らすことで景気過熱を抑える( ⑩ )を政府が行い景気を調整する。

問 1 空所( ① )～( ⑩ )に当てはまる適語を答えなさい。

ただし、( ⑥ )は漢字 3 文字、( ⑧ ) ( ⑩ )はカタカナ、( ⑨ )は漢字 2 文字で答えなさい。

問 2 傍線部 1 について、所得税と相続税は以下のどれに当てはまるか、適当なものを 1 つ選び、記号で答えなさい。

ア：国税かつ直接税    イ：国税かつ間接税    ウ：地方税かつ直接税    エ：地方税かつ間接税

問 3 傍線部 2 について、以下の問いに答えなさい。

( 1 )この考え方とは反対に、同じ経済状態の人に同じ負担を求める考え方を  
なんというか、漢字 5 文字で答えなさい。

( 2 ) ( 1 )の考え方が当てはまる間接税には所得が多くても少なくとも同じ税負担をするという性質があるが、これをなんというか、漢字 3 文字で答えなさい。



第 2 問 以下の表にあてはまる選択肢をすべて選び、解答欄に合うように答えなさい。

	直接税	間接税
国税	①	②
地方税	③	④

ア:住民税 イ:所得税 ウ:法人税 エ:消費税 オ:たばこ税 カ:酒税 キ:事業税  
ク:相続税 ケ:固定資産税 コ:ゴルフ場利用税

第 6 講 財政政策と税金 復習問題解答用紙

第 1 問	問 1	1	
		2	
		3	
		4	
		5	
		6	
		7	
		8	
		9	
		10	
	問 2		
	問 3	1	
		2	
第 2 問	①		
	②		
	③		
	④		

## 第6講 財政政策と税金 復習問題解答

第1問	問1	1	所得再分配
		2	資源配分
		3	景気調整
		4	累進課税
		5	垂直的公平
		6	公共財
		7	公共事業
		8	ビルト・イン・スタビライザー
		9	増税
		10	フィスカル・ポリシー
	問2		ア
	問3	1	水平的公平
		2	逆進性
第2問	①		イ・ウ・ク
	②		エ・オ・カ
	③		ア・ク・ケ
	④		コ

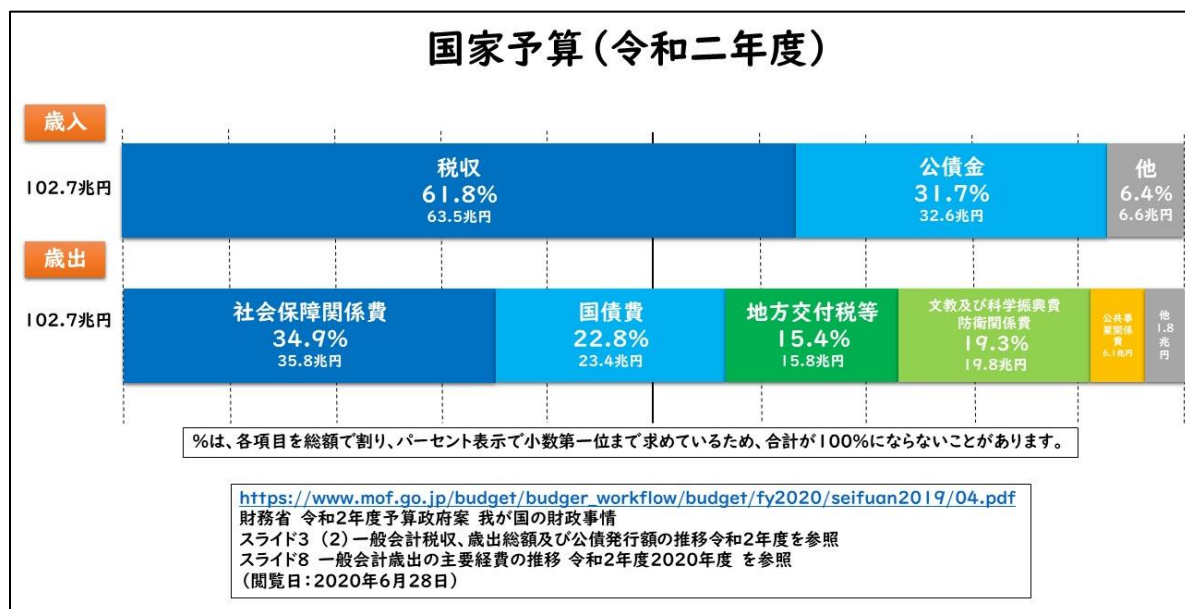
## 第7講 国家予算と財政問題

### ◆授業のポイント◆

- ①国家予算の仕組みを知ろう!
- ②国債の問題をしっかりと理解しよう!

## 1 日本の財政事情

### ●国家予算の内訳(令和二年度)



## 2 国債依存度

### ●国債依存度とは

→国債による収入(公債金)の割合を表すもの

### ★公式★

$$\text{国債依存度 (\%)} = \text{公債金} \div \text{歳入総額} \times 100$$

今回の場合、32.6 兆円 ÷ 102.7 兆円 × 100 = 31.7%

### 3 予算の種類

- **当初予算** (本予算) …その年の会計年度の基本
- **補正予算** …特別な状況により補正した予算
- **暫定予算** …年度開始までに成立がない時の暫定的な予算

### 4 国債

- **建設国債**
    - ① **公共事業のため**のみに限定
    - ② **1966年**から毎年発行
  - **赤字国債** (特例国債) = **財政法**で禁止
    - ① 発行するためには、**特例法**が必要
    - ② **1965年**、**1975～1989年**、**1994年～**今まで発行
- ⇒建設国債の原則

#### ★国債の問題

- ⇒大量の国債を発行すると金融機関が金利を上昇させて、民間の資金需要を圧迫してしまう  
(=クラウディングアウト)
- ⇒公債金が多い=返済しないといけないお金が多い=ほかに使えるお金が少ない  
(=財政の硬直化)

**5 プライマリーバランス(基礎的財政収支)**

## ●プライマリーバランスの求め方

→国債を除いて、**歳入-歳出**

## ★公式★

$$\text{プライマリーバランス} = (\text{歳入} - \text{公債金}) - (\text{歳出} - \text{国債費})$$

→プライマリーバランスがプラス=**黒字**→プライマリーバランスがマイナス=**赤字**

**第7講 国家予算と財政問題 復習問題**

第1問 次の文章を読み、後の問いに答えなさい。

令和二年度に限らず、国家予算の各項目の割合はそれほど変わらず、歳入については、もっとも割合が大きいものが(①)、次に(②)である。一方歳出については、もっとも割合が大きいものが(③)その次が(④)である。しかし日本の財政状況を考えると、1 国債依存度が高く、その 2 借金を返済するために予算を使うため、(⑤)という問題が発生する。さらに、国債を多く発行しすぎると、金融機関が金利を上昇させて、民間の資金需要を圧迫してしまう(⑥)という問題が発生する。

問1 空所(①)～(⑤)に当てはまる語句を答えなさい。

問2 傍線部1について、歳入総額が80万円で、公債金が25万円の場合に、国債依存度は何%となるか。選択肢からもっとも近いものを一つ選び、記号で答えなさい。

ア:20%    イ:25%    ウ:30%    エ:35%    オ:40%

問3 傍線部2について、国債は「建設国債」と「赤字国債」を発行することで、公債金としているが、以下の問題に答えなさい。

(1) 建設国債について正しいものを一つ選びなさい。

ア:建設国債は公共事業のみならず、他の事業を目的とすることができる。

イ:建設国債は1966年以来発行されていない。

ウ:建設国債は1966年以降毎年発行されている。

(2) 赤字国債について、発行を禁止している法律を答えなさい。

(3) 赤字国債が発行された年としてふさわしくないものを一つ選びなさい。

ア:1965年    イ:1973年    ウ:1980年    エ:1989年    オ:1995年

第2問 以下の表は、架空の財政状況である。後の問いに答えなさい。

歳入	租税・印紙収入	85兆円
	公債金	30兆円
	その他	5兆円
歳出	社会保障関係費	40兆円
	国債費	35兆円
	地方交付税交付金	15兆円
	公共事業関係費	10兆円
	文教・化学発展費	10兆円
	防衛関係費	5兆円
	その他	5兆円

- (1) 上記の場合、国債依存度を答えなさい。
- (2) プライマリーバランスを求め、何兆円分の赤字、又は黒字かを答えなさい。

## 第7講 国家予算と財政問題 復習問題回答用紙

第1問	問1	1	
		2	
		3	
		4	
		5	
	問2		
	問3	1	
		2	
		3	
第2問		1	
		2	



第7講 国家予算と財政問題 復習問題解答
----------------------

第1問	問1	1	税込 (税込・印紙収入)
		2	公債金
		3	社会保障関係費
		4	国債費
		5	財政の硬直化
	問2		ウ ( $25 \text{ 万円} \div 80 \text{ 万円} \times 100 = 31.3\%$ )
	問3	1	ウ
		2	財政法
		3	イ
第2問		1	25% ( $85 \text{ 兆円} + 30 \text{ 兆円} + 5 \text{ 兆円} = 120 \text{ 兆円}$ ) ( $30 \text{ 兆円} \div 120 \text{ 兆円} \times 100 = 25$ )
		2	5兆円の黒字 (歳入 = $120 \text{ 兆円} - 30 \text{ 兆円} = 90 \text{ 兆円}$ ) (歳出 = $120 \text{ 兆円} - 35 \text{ 兆円} = 85 \text{ 兆円}$ ) ( $90 \text{ 兆円} - 85 \text{ 兆円} = 5 \text{ 兆円}$ )

## 第 8 講 戦後の日本経済からバブル崩壊まで

### ◆授業のポイント◆

- ①戦後からバブル崩壊の流れまでをつなげてみよう!
- ②それぞれの経済成長の原因を考えよう!

### I 戦後復興期 (1945~1954 年)

#### ●GHQ による民主化政策

- ①財閥の解体……財閥を解体し、1947 年に**独占禁止法**制定
- ②**農地改革**……戦前の「**寄生地主制**」を解体、**小作農の自作農化**へ
- ③労働の民主化…労働三法の制定
  - ・労働三法=**労働組合法**(1945)→**労働関係調整法**(1946)→**労働基準法**(1947)

#### ●戦後復興

##### 1946 年 ★**傾斜生産方式**

…限られた資材や資金を石炭や鉄鋼などの基幹産業に重点的に投入して復興を図る  
⇒政府は「**復興金融金庫**」を設置して実施するも、日銀引受の復興債を使用したためインフレへ

##### 1948 年 ★**経済安定 9 原則**

- ①予算の均衡 ②徴税強化 ③資金貸出制限 ④貸金安定 ⑤物価統制
- ⑥貿易改善 ⑦物資割当改善 ⑧増産 ⑨食糧集荷改善

##### 1949 年 ★**ドッジ・ライン**

- ①**経済安定 9 原則**の具体化
- ②1 ドル=**360** 円の単一レートの設定  
⇒インフレ収束(デフレ)

##### ★**シャープ税制勧告**

直間比率=**7:3**にする

##### ★**アメリカの対日援助資金**

- ・ガリオア資金…食料品の購入のため
- ・エロア資金……産業復興と原材料費の購入のため

### 1950年 ★朝鮮戦争による特需景気

米ソ冷戦の代理戦争である朝鮮戦争で、アメリカが日本から物資を購入  
⇒これにより日本の景気は良くなる。

## 2 高度経済成長期（1955～1973年）

1955～1957年	神武景気	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1956年の経済白書「もはや戦後でない」</li> <li>・三種の神器（白黒テレビ・電気洗濯機・電気冷蔵庫）の耐久消費財ブーム</li> <li>・なべ底不況 ⇒過剰投資による景気停滞（予想以上に早く回復）</li> <li>・国際収支の天井 ⇒輸入増大…外貨が必要 外貨を獲得するためには輸出して稼ぐ必要がある 輸入＞輸出になった。</li> </ul>
1958～1961年	岩戸景気	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1960年の経済白書「投資が投資を呼ぶ」</li> <li>・1960年 池田勇人内閣「国民所得倍増計画」</li> </ul>
1963～1964年	オリンピック景気	<ul style="list-style-type: none"> <li>・東海道新幹線や首都高速道路などの公共投資</li> <li>・民間設備投資型⇒公共投資主導型へ</li> <li>・輸出競争力向上により国際収支の天井問題解消</li> </ul>
1965～1970年	いざなぎ景気	<ul style="list-style-type: none"> <li>・3C（カラーテレビ・クーラー・自動車）が普及</li> <li>・1968年にGNP 西側第2位になる （1:アメリカ、2:日本、3:西ドイツ）</li> </ul>

### ★高度経済成長の要因★

- ①技術革新…アメリカなどからの新技術導入
- ②民間企業による設備投資
- ③国民の高い貯蓄率…間接金融を通じて民間企業の資金需要をまかなった
- ④国民所得倍増計画…生活関連社会資本＜産業関連社会資本の優先整備
- ⑤豊富な労働力
- ⑥1ドル=360円の為替レートが、日本にとって割安、輸出が増大

### 3 安定成長期（1973年～）

1973年に第一次石油危機発生

（きっかけは、第四次中東戦争⇒OPECによる原油価格引き上げ）

⇒高度経済成長が終了

⇒1974年に実質経済成長率が戦後初のマイナスに。＝マイナス成長

・物価が著しく上昇する狂乱物価

⇒不況にもかかわらず物価上昇＝スタグフレーション

### 4 バブル経済の始まり

1985年 プラザ合意（G5：先進五か国財務相・中央銀行総裁会議）

※G5とは、日本・アメリカ・イギリス・フランス・西ドイツのこと

【目的】ドル高を是正するため（米国製品が売れない）

【内容】円高誘導（複数国で為替介入をする＝協調介入）

⇒円高不況…輸出が不利になる

⇒日銀・公定歩合を史上最低の2.5%に引き下げ

⇒利子が安い＝土地や株を買う人が増えた。＝資産価値の高騰（キャピタルゲイン）

この資産ブームを「財テクブーム」という。

★バブル経済は1986年～1991年

### 4 バブル崩壊

1989年からバブル景気の引締め「金融引き締め政策」を実施

⇒公定歩合を6%に引き上げ＝株価・地価暴落＝資産価値の暴落（キャピタルロス）

⇒円高進行 100～90円台（1995年に1ドル＝79円へ）

⇒バブル崩壊

①完全失業率の上昇…2002年に5.4%へ

②不良債権問題…企業の業績悪化により、銀行は債権を回収できない

③個人消費の落ち込み

④デフレスパイラル…不況時にさらに物価が下落する現象

⑤銀行の経営破綻

**第 8 講 戦後の日本経済からバブル崩壊まで 復習問題**

第 1 問 次の文章を読み、後の問いに答えなさい。

日本がポツダム宣言を受諾し、GHQ による民主化政策が行われた。具体的には、( 1 )の解体、( 2 )の改革、( 3 )の民主化である。(1)は解体し、1947 年に( 4 )法を制定して、公平な取引をできるような制度を作り上げた。(2)の改革は、戦前の( 5 )を解体し、( 6 )を自作農化した。また、(3)の民主化では、3 つの法律が定められた。

戦後、日本の経済を復興するにあたって様々な政策がとられた。1946 年には、2 限られた資材や資金を石炭や鉄鋼などの基幹産業に重点的に投入して復興を図る( 7 )方式を導入した。また、1948 年には、( 8 )を発表し、その内容は予算の均衡・徴税強化・物価統制などである。1949 年には、

( 9 )を発表し、ここでは、(8)の具体化、また、1 ドル=( 10 )円の単一レートの設定などを行った。この結果インフレは収束した。さらにこの時期には、( 11 )税制勧告が行われ、またアメリカの対日援助資金などが行われた。【 A 】年には、朝鮮戦争による( 12 )景気になった。米ソ冷戦の代理戦争であるこの戦争において、軍需品を日本から購入したことで日本の景気は良くなっていった。

問 1 (1)～(12)に当てはまる語句を答えなさい。

問 2 【A】に当てはまる年号を答えなさい。

問 3 下線部 1 には「労働基準法」「労働組合法」「労働関係調整法」が当てはまる。

これを年号の早い順に並べ替えなさい。なお、答える際には以下の記号を用いること。

ア:労働基準法 イ:労働組合法 ウ:労働関係調整法

問 4 下線部 2 について、この際に政府が設置したものの、日銀引受の復興債を使用したためインフレにつながった。この政府が設置したものを答えなさい。

第 2 問 各質問に答えなさい。

(1) 以下の 4 つの景気を早い順に並べ替えなさい。

ア:岩戸景気 イ:オリンピック景気 ウ:いざなぎ景気 エ:神武景気

(2) 岩戸景気について後の問いに答えなさい。

①この時期に経済白書に書かれた言葉を答えなさい。

②池田勇人内閣が発表した計画の名前を答えなさい。

- (3) いざなぎ景気について後の問いに答えなさい。
- ① 3C をすべて答えなさい。
  - ② 日本はこの時期に GNP が西側第 2 位になったが、第 3 位の国を答えなさい。
- (4) 神武景気について後の問いに区耐えなさい。
- ① この時期に経済白書に書かれた言葉を答えなさい。
  - ② 三種の神器をすべて答えなさい。
  - ③ 輸入が増大し、外貨が不足してしまった事態を 7 文字でなんというか答えなさい。
- (5) 高度経済成長の要因について、以下の空所を補充しなさい。
- ① アメリカなどからの新技術導入による( )
  - ② 民間企業による( )
  - ③ 国民の高い( )
  - ④ 豊富な( )

第 3 問 以下の空所を補充しなさい。

- (1) ( ① ) に第一次石油危機が発生したが、これは ( ② ) の際に OPEC により原油価格引き上げしたことがきっかけである。
- (2) ( ③ ) 年に戦後初のマイナス成長になった。
- (3) 第一次石油危機の際には、物価が激しき上昇する ( ④ ) と不況にもかかわらず物価が上昇する ( ⑤ ) が発生した。
- (4) ( ⑥ ) 年に G5 でプラザ合意をし、これは ( ⑦ ) を解決するためである。  
これにより日本の輸出は不利になり、日銀は公定歩合を ( ⑧ ) % に引き下げた。  
それにより土地や株の価値が高くなる ( ⑨ ) や資産ブームである ( ⑩ ) となった。
- (5) バブル経済は ( ⑪ ) 年から ( ⑫ ) 年までである。
- (6) バブル景気を引き締めるために公定歩合を ( ⑬ ) % にしたこと、土地や株価が下落する ( ⑭ ) になった。また、円高が進行し、1995 年には 1 ドル = ( ⑮ ) 円になった。
- (7) バブル崩壊後、2002 年に ( ⑯ ) が 5.4% になり、( ⑰ ) 問題が発生した。  
また、不況時にさらに物価が下落する ( ⑱ ) が発生した。

<b>第8講 戦後の日本経済からバブル崩壊まで 復習問題 解答用紙</b>
---------------------------------------

<b>第1問</b>	1	1		
			2	
			3	
			4	
			5	
			6	
			7	
			8	
			9	
			10	
			11	
			12	
	2	A		
	3			
	4			
<b>第2問</b>	1			
	2	①		
		②		
	3	①		
		②		
	4	①		
		②		
		③		
	5	①		
		②		
		③		
		④		

第 3 問	1	①		
		②		
	2	③		
	3	④		
		⑤		
	4	⑥		
		⑦		
		⑧		
		⑨		
		⑩		
	5	⑪		
		⑫		
	6	⑬		
		⑭		
		⑮		
	7	⑯		
		⑰		
		⑱		



<b>第 8 講 戦後の日本経済からバブル崩壊まで 復習問題 解答</b>
---------------------------------------

第 1 問	1	1	財閥
		2	農地
		3	労働
		4	独占禁止
		5	寄生地主制
		6	小作農
		7	傾斜生産方式
		8	経済安定 9 原則
		9	ドッジ・ライン
		10	360
		11	シャープ
		12	特需
	2	A	1950
	3		イ→ウ→ア
	4		復興金融金庫
第 2 問	1		エ→ア→イ→ウ
	2	①	投資が投資を呼ぶ
		②	国民所得倍増計画
	3	①	カラーテレビ・クーラー・自動車
		②	西ドイツ
	4	①	もはや戦後でない
		②	白黒テレビ・電気洗濯機・電気冷蔵庫
		③	国際収支の天井
	5	①	技術革新
		②	設備投資
		③	貯蓄率
		④	労働力

第 3 問	1	①	1973
		②	第 4 次中東戦争
	2	③	1974
	3	④	狂乱物価
		⑤	デフレスパイラル
	4	⑥	1985
		⑦	ドル高
		⑧	2.5
		⑨	キャピタルゲイン
		⑩	財テクブーム
	5	⑪	1986
		⑫	1991
	6	⑬	6
		⑭	キャピタルロス
		⑮	79
	7	⑯	完全失業率
		⑰	不良債権
		⑱	デフレスパイラル